

学校教育に関するアンケート（保護者・生徒）の結果より（2学期末実施）

2学期末に実施した「学校教育に関するアンケート」については、1学期同様、多くのご家庭にご回答いただきました。お忙しい中ありがとうございました。

保護者アンケート・生徒アンケートの結果について、1学期末との比較も含めてお知らせいたします。

※ 後の集計結果表にある「AB回答」とは、以下の選択肢からAかBと回答した割合を示しています。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない又は回答できない

～ 全体を通して ～

保護者の皆様と全校生のアンケート結果を分析しますと、全体的に微減した事項が多く、とりわけ「学習指導の充実」や「地域とのかかわり」に関しましては、喫緊の課題であり、教職員全体で実践すべき事柄について共通理解を図りながら、改善を図ってまいります。

向上した(あるいは現状維持の)事項につきましては、今後も取組を継続しつつ、さらに肯定的な評価をいただけるよう、教育活動を推進してまいります。

今回の貴重なご意見を教職員一同謙虚に受け止め、学校運営に反映させてまいります。

各質問項目の結果は、以下の通りです。

※数値（単位%）は、AまたはBとご回答（肯定的な回答）いただいた割合です。

■に塗られた項目は、7月の割合と比較して12月に低下したものです。

【学校教育全般について】

質問事項	対象	AB回答 7月	AB回答 12月
あなたは、荒海中学校でのお子さんの様子に満足している。	保護者	90%	91%
荒海中学校での学校生活に満足している。	生徒	96%	96%
あなたは、荒海中学校の教育への取り組みに満足している。	保護者	85%	82%①
荒海中学校の先生方は、自分たちのことによく考えててくれている。	生徒	100%	96%①
学校は、学校だよりやホームページで、積極的に生徒の活動を発信している。	保護者	100%	100%②
学校だよりやホームページは、自分たちの活動がよく分かる内容になっている。	生徒	100%	96%
お子さんは、楽しく学校へ通っている。	保護者	89%	95%
毎日楽しく学校へ通っている。	生徒	93%	93%

<全体を通して>

概ね高い評価をいただきました。現状に満足することなく、今後も生徒が充実した学校生活を送ることができるよう生徒に寄り添った支援をしてまいりたいと思います。

① 「教育活動への取組」について、僅かに肯定的な回答率が低下しました。学校行事等の見直しも視野に入れながら、教職員が、生徒一人一人に応じた指導を十分に行える時間的、精神的な余裕を確保し、教育活動の充実を図っていきます。

② 「学校だより・ホームページ」については、7月同様、高い評価をいただきました。発行・更新の励みとなっております。ありがとうございます。今後も、生徒の活動を積極的かつ分かりやすくお伝えできるよう、生徒一人一人に寄り添ってまいります。

荒海中学校ホームページ <https://minamiaizu.fcs.ed.jp> (南会津町教育ポータルサイト内)

【学習指導の充実について】

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 12月
お子さんは、目標を持って勉強や運動に取り組んでいる。	保護者	90%	77%①
目標を持って勉強や運動に取り組んでいる。	生徒	100%	93%①
お子さんは、授業がわかりやすいと感じている。	保護者	83%	86%
授業がわかりやすいと感じる。	生徒	96%	96%
お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	保護者	75%	57%②
家庭学習の習慣が身についている。	生徒	89%	82%②
学校は、学習会・学習相談・ななもりを活用して、お子さんの学習を支援している。	保護者	94%	90%
先生は、学習会・学習相談・ななもりなどで自分たちの学習を支援している。	生徒	96%	95%

<全体を通して>

改善が図られた項目もあれば、肯定回答率が下がってしまったものもあります。教育相談、第三者面談など対話の機会を大切にしながら、日々の授業や家庭学習の取り組みを通して授業の基盤を整え、どの生徒も学習に意欲的に取り組むことができるよう支援してまいります。

①・② 「目標をもった勉強や運動の取組」、「家庭学習の習慣」について、肯定回答率が低下しています。「何を・どのように・何(誰)のために」学ぶかという「学習することの目的」を明確にさせたり、その学びを通して成長した姿を想像させたりする指導を通して、「自ら学ぼうとする」意欲を生徒に身に付けさせていきたいと思います。

また、福島県が発行している「ふくしまの家庭学習スタンダード」を活用し、学校として、授業と家庭学習を一体化させたり、教科間で家庭学習について共通理解を図ったりしながら習慣を身に付けられるよう支援してまいります。ご家庭におかれましては、同冊子にあります、「心の支え」・「環境づくり」・「習慣づくり」の視点をもちながら、生徒の「自己マネジメント力」育成のためにお力添えをいただければ幸いです。

【心の教育の充実について】

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 12月
学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	保護者	83%	82%①
荒海中学校は、いじめや暴力のない学校だ。	生徒	96%	93%①
お子さんは、思いやりをもって、友達や周りの人と生活している。	保護者	100%	100%
思いやりをもって、友達や周りの人に対する心がけている。	生徒	100%	100%
お子さんは、生徒会活動やさまざまな行事で自分の役割を果たしている。	保護者	94%	90%
生徒会活動やさまざまな行事で自分の役割を理解し、その役割を果たしている。	生徒	96%	100%
お子さんは、道徳の時間に、いろいろな考え方と接することで自分の考えを深めている。	保護者	89%	75%②
道徳の時間に、みんなの考え方を聞いて、自分の考え方を深めている。	生徒	100%	96%

<全体を通して>

概ね高い評価をいただくことができました。「思いやりをもった生活」「自分の役割を果たす」という項目は継続して高い水準を維持しています。今後も、安心して心豊かに学校生活を送れるように支援してまいります。これまで同様、いじめや暴力は断固として許さないという考え方で学校としても取り組み、生徒が安心して学校生活を送れるよう日々の関わりの中で、心の教育に取り組んでまいります。

① いじめや暴力のない学校づくりは、安心・安全な学校生活を送る上で、重要な項目です。肯定的な回答が100%となることを目指して、今後も生徒や保護者の皆様の相談や悩みに真摯に耳を傾けながら充実した学校生活を送れるよう支援してまいります。

② 個で完結することのないよう、「考え方、議論する」道徳の授業の充実や、日々の生活の中で「相手を思いやる心」を育み、安心して学校生活を送ることができるよう生徒に寄り添いながらサポートしてまいります。

【体力向上・健康安全と生き方の指導の充実】について

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 12月
学校は、将来の生き方を考えるための情報提供や学習活動を行っている。	保護者	100%	95%
学校で提供される情報は、将来の生き方を考えることに役立っている。	生徒	96%	89%
学校は、体育の授業や部活動を通して、体力の向上のための活動をしている。	保護者	100%	100%
体育の授業や部活動によって、体力が向上している。	生徒	100%	96%
学校は、健康で安全な生活を送るように、さまざまな指導をしている。	保護者	95%	95%
健康で安全な生活を送るための学習をする機会が多い。	生徒	93%	89%①
お子さんは、部活動を通して、充実感や達成感を感じている。	保護者	88%	80%②
部活動によって、充実感や達成感を感じている。	生徒	100%	88%②

<全体を通して>

肯定回答率が全体的に微減しました。「将来の生き方」「健康で安全な生活」「部活動」に関しては、社会のニーズや変化もあり対応していく必要がありますので、ご意見を真摯に受け止め改善に努めてまいります。

- ① 7月と比べると微減しておりますが概ね高い評価は得られました。次年度も養護教諭の保健指導や、副主任栄養技師の給食指導など、保健体育や学級活動以外の時間で、連携をさらに図りながら健康で安全な生き方の指導を充実させてまいります。
- ② 「部活動による充実感・達成感」については、生徒数減少に伴う日常的な練習の機会減少のために肯定的回率が微減したことが考えられます。合同チームではありますが、他校の顧問教師とも連携を図りながら、日々の練習や大会への参加を通じて充実感・達成感を感じさせられるよう取り組んで参ります。

【地域とのかかわりについて】

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 12月
お子さんは、南会津町が好きである。	保護者	100%	86%
南会津町が好きである。	生徒	100%	100%
お子さんは、将来、南会津町に住みたいと考えている。	保護者	57%	58%
南会津町に、将来、住みたいと考えている。	生徒	81%	68%
お子さんは、南会津町をもっと良くしたいと考えたことがある。	保護者	56%	55%
南会津町をもっと良くしたいと考えたことがある。	生徒	89%	86%
お子さんは、南会津町の行事に参加したり、地域の施設(自然)を利用したりしている。	保護者	95%	73%
南会津町の行事に参加したり、地域の施設(自然)を利用したりしている。	生徒	89%	86%
南会津町は、自慢できる町（地域）である。	保護者	78%	64%
南会津町は、自慢できる町（地域）である。	生徒	100%	96%

<全体を通して>

南会津町に対する思い入れは、7月に続き高い傾向にあります。町探検、職場体験学習、修学旅行を通して、地域人材や地域の特産物・観光資源を誇りに思ったり、地域特有の歴史や自然を学んだりして、理解を深めてきたことが要因と考えられます。しかし「将来、住みたいと考えている」という項目に対する肯定的な回答は7月と比べると低くなっています。南会津をもっとよくしたいという郷土を愛する心の指導を今後も継続しつつ、地域経済の活性化の方法や、住みやすい町とはどのようなものかを考えさせる学習を通じて、地域理解が深まるよう支援してまいります。

2回に渡ってご協力いただいた結果をもとに、今後の取組を見直してまいります。また、来年度の計画にも反映されることで、さらに充実した学校運営ができるよう努めてまいります。どうぞ今後とも、ご理解とご支援をお願いいたします。